

I. 広東省

1. 省党常務委員会議の開催

●19日午前、胡春華・省党書記主宰の上記会議で、中央経済工作会議の精神を伝達・学習し、習近平・総書記の重要講話の精神を真剣に学習し、「稳中求進」業務の全体的な基調を堅持し、供給構造改革の推進を主軸とし、広東省経済・社会の全面的な転換を推し進めなければならないと強調した。会議では更に、習近平・総書記が全国高等教育機関思想・政治工作会議、中国文学芸術界連合会第10回全国代表大会、中国作家協会第1回全国代表大会開幕式で述べた重要講話の精神を伝達・学習した（12月20日付『南方日報』）。

※稳中求進：安定の中で進歩を求める、安定した状況下で前進を求める、安定を保ちつつ経済成長を促す。

2. 朱小丹・省長が井戸敏三・兵庫県知事一行と会談

●20日晚、上記会談で朱小丹・省長は、井戸知事は広東省の知己であり、長きにわたって同省と兵庫県の友好関係を増進させ、交流・協力に非常に心血を注いできたと指摘し、双方向の貿易を発展させ、実務協力を強化したいと述べた。何忠友・副省長、齋藤法雄・在広州日本総領事も同席（12月21日付『南方日報』）。

3. 2016中国海外人材交流大会の開催

●21日、広州市で任学鋒・広州市党書記が主宰し、上記大会並びに第18回中国海外留学経験者による広州科学技術交流会を開催。胡春華・省党書記が開幕を宣言し、朱小丹・省長が挨拶（12月22日付『南方日報』）。

4. 胡春華・省党書記が党外有識者との特別テーマ協商座談会を主宰

●19日、胡春華・省党書記が広州市で上記座談会を開催し、広東省の来年の業務について、民主党派、工商連合会責任者、無党派の有識者から意見・提案を聴取した（12月24日付『南方日報』）。

5. 広東・香港・マカオ・ベイエリア協力・発展計画に関する課題検討・交流会の開催

●23日、徐少華・常務副省長主宰の上記交流会が開催され、朱小丹・省長、張曉強・中国国際経済交流センター常務副理事（元国家発展改革委員会副主任）が出席するとともに、講話を行なった（12月24日付『南方日報』）。

6. 省党経済工作会議の開催

●24日、広州市で上記会議が開催された。同会議の主な目的は習近平・総書記の一連の重要講話の精神、中央経済工作会議の精神を深く学習・貫徹し、本年の省経済業務を総括し、目下の状況を分析し、来年の業務を手配することである。胡春華・省党書記が第1回会議に出席し、講話を行なった（12月25日付『南方日報』）。

Ⅱ. 広州市

1. 市政府全体会議の開催

● 18日午前、温国輝・市長主宰の上記会議で、「2017年広州市政府活動報告」、「2016年広州市国民経済・社会発展計画遂行状況ならびに2017年計画草案に関する報告」等について検討した（12月19日付『広州日報』）。

2. 市党常務委員会議の開催

● 21日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、中央経済工作会議の精神、省党常務委員会議の精神を伝達・学習し、それを貫徹・実行するための業務を手配（12月22日付『広州日報』）。

3. 第10期広州市党委員会第11回全体会議の開催

● 22日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、王世彤・市党組織部長が第11期市党委員、同委員候補、市紀律検査委員会委員候補の候補者リストを提案し、第11回党代表大会主席団常務委員の候補者リストについて説明。潘建国・市党秘書長が第10期広州市党委員会による第11回党代表大会における報告のための起草状況について説明（12月23日付『広州日報』）。

Ⅲ. 深圳市

1. 市党常務委員会議の開催

● 19日午後、馬興瑞・市党書記主宰の上記会議で、中央経済工作会議の精神、省党常務委員会議の精神を伝達・学習し、それを貫徹・実行するための意見について検討（12月20日付『深圳特区報』）。

2. 第10回中国中小企業祭の開催

● 21日午前、上記イベントが開幕し、李貴鮮・元国務委員が開幕の挨拶をするとともに、開幕を宣言した。白立忱・元全国政協副主席、李子彬・中国中小企業協会会長、袁宝成・副省長、許勤・市長、林卓延・世界中小企業協会名誉主席等が開幕式に出席（12月22日付『深圳特区報』）。

3. 黄民・中国鉄道総公司副総経理一行が深圳市を視察

● 23日、黄民・中国鉄道総公司副総経理一行はまず市内各駅を訪れ、機能の配置、運行スケジュール、旅客輸送状況等について実地調査し理解を深めるとともに、西麗駅を訪れ、駅の建設計画および周辺の都市発展状況を視察した。馬興瑞・市党書記、許勤・市長が視察に同行（12月24日付『深圳特区報』）。